

脱・治療中心の歯医者! byひらてつ院長

みなさん、こんにちは。ひらてつ院長です。

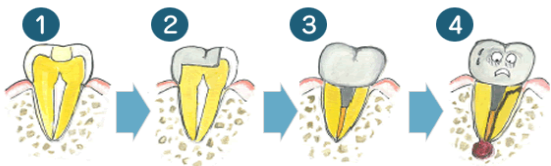
今月はひらの歯科医院が目指している医院像を紹介したいと思います。

歯科医院(歯科医師)はむし歯や歯周病を治して、みなさんを苦痛から解放するのは当たり前前の使命だと思います。実際、今も毎日朝からむし歯や歯周病と格闘しています!

しかし、この従来型の対応では永遠にむし歯や歯周病をなくすことはできないことをみなさんは知っていますか?

下のイラストをご覧ください。

- | | | | |
|--|-------------------------------------|------------------------------|----------------------------------|
| 1.初めての虫歯治療
虫歯の発見が早かったので小さな詰め物をしました。 | 2.再治療
再び虫歯になりました。歯型を採って金属を入れました。 | 3.再治療
今度は虫歯が深いため神経を取りました。 | 4.抜歯
歯が割れてしまい、抜かないといけなくなりました。 |
|--|-------------------------------------|------------------------------|----------------------------------|



歯は再治療を数回繰り返すと最後はほとんど抜歯になってしまうのです。痛くなったり、歯に穴が開いてから歯医者に行くと、おか

しな話ですが治療をしても歯の寿命は確実に短くなるのです。そこで極力歯医者から歯を削らなくてもすむように、ひらの歯科医院では定期的なメンテナンス(主にクリーニング)をみなさんに勧めています。

ひらの歯科医院の診療理念は

「患者さんの想いに寄り添った丁寧な説明、最新かつ最良の治療、心身ともにリラックスできるメンテナンス(予防)の提供により、健康を求める人のお口の不安を取り除き、QOLの向上に貢献する」

です。むし歯と歯周病がなくなる日が来ることを願って・・・



七夕祭り! byDH佐藤

みなさんこんにちは(^)

7月7日は七夕の日でしたね!

皆さんは短冊にお願い事書きましたか~?

私は平塚の七夕祭りにいくのが毎年恒例なので今年も行ってきました!

今年もすごい人でした!!

やはり今年の主役はアナ雪とふなっしー

七夕の飾りを見たり短冊にお願い事を書いたり、あとはもちろん食べるのみですね(*^^*)

私はじゃがバターが大好きなので必ず食べます!!

夏はお祭りや花火大会などイベントがたくさんあって楽しみです(^)



磨きにくいところにはタフトブラシ! byDH佐藤

磨きにくいところにはタフトブラシ!

タフトブラシは毛先が小さく先端が尖っている形なので普段お使いの歯ブラシでは磨きにくいところのお手入れに最適です!



重なっているところに!



例えば、1番奥の歯のうしろ側や内側、歯と歯が重なっているところ、矯正装置のまわり、1本だけ孤立している歯、半分だけ顔を出している親知らず歯など。頑張っても磨けていないところに、いつもの歯磨きにプラスしてタフトブラシを使って下さい(^) =

半分出ている親知らず歯にも!



ひらの歯科通信 7月号②

第20号 平成26年7月15日発行

愛犬ルッチ♥ ByDA仁部

こんにちは歯科助手の仁部です(^)



前回は 愛犬ルッチの事を書かせていただいたのですが、今回も少し書きたいと思います。何人かの患者さんからお声をかけていただきありがとうございました。その後てんかん発作が頻繁に続き、動物救命救急センターに行く事になりました。そのまま入院となりしっかり検査をしてもらい、どこも悪くないとのことでした。

体は元気なのですが、何らかの原因で脳に電気が走って全身性の

てんかん発作を起こすみたいです。やっぱり治る事はないので、少しでも発作の間隔をあけると、症状が軽くすむために投薬治療になりました！ お薬をもらったので私としてはかなり安心です・・・(^_^)v

4日間の入院も終わりルッチをお迎えに行ったら外見はルッチなのに中身がまるで別の子になって帰って来ました(・・?)笑

無表情、無反応、固まって動かない置き物みたいでした(^)

何日かしていつものルッチに戻り穏やかに過ごしています(^)

今月も仕事にプライベートに充実して行きたいと思います。

※8月はひらの歯科通信をお休みさせていただきます

歯で困ったら ☎ 0466-49-1382まで！

ひらの歯科医院 藤沢市菖蒲沢611-1

月曜～土曜 9:00～13:00/14:30～18:30 (木曜日は～17:00) 休診：土曜午後・日・祝



現在のむし歯治療法

今回は現在のむし歯の治療法を解説します。

歯医者さんはただ削って詰めているだけではないのです！



Q、むし歯の部分はどやって見極めるの？

A、むし歯を除去する際には「う蝕検知液」というものを使います。むし歯の部分だけが染まる専用の液体です。この液を使い、なるべくむし歯だけを除去して健康な部分は削らないようにします。ひらの歯科医院ではむし歯の部分が青く染まるものを使用しています。



う蝕検知液です

Q、むし歯を削ったらどやって詰めるの？

A、むし歯の大きさや前歯なのか奥歯なのかで治療法を選択しています。比較的むし歯が小さい場合や噛む力があまりかからない前歯などには主にレジン（白いプラスチックのような樹脂）という材料を充填（詰めて）します。むし歯が大きかったり、奥歯のように噛む力がかかる部位には歯型をとって、インレーという部分的な詰めものを歯科技工士さんに作ってもらいます。保険診療であれば銀歯になります。保険外診療であれば白いセラミックや18Kなどの金合金も選択できます。

Q、むし歯治療は削る以外に方法はないの？

A、基本的にはむし歯菌に感染した部分は削って除去しなければなりません。カリソルブといった、薬でむし歯部分を溶かすものや、ドッグスベストセメントといってむし歯部分に塗ることによりむし歯部分が健康な歯質にかわるものもあります。紙面の関係上詳しくは説明できませんが、興味のある方はネットで調べてみてください。ただし、両者とも全ての方に使えるものではない事と保険診療では使用できないことをご了承ください。